

# ランダム再分配ブレスト

---

人数：3人～7人（もっと多い場合は2つに分ける）

時間：10分（拡張可）

主な活用シーン：「ネーミング案の列挙」や「企画の具体コンテンツの提案」など

## 最初のターン

1. アイデアをカードに書く（書けるだけ書く。時間＝3分）
2. 集めシャッフルし再分配

## 二番目のターン

3. 手元に来たカードを発想の刺激にして、更にアイデアを書く（ 〃 ）
4. 配られたカードも、新たに書いたカードも集める。シャッフルし再分配

## 三番目のターン

3と4を繰り返す

アイデア出しに使える時間が短いならばここで終了。（最後のシャッフル&再分配は不要）  
ここまで合計10分。もっと長い時間を使えるのであれば、**四、五番目**と逐次ターンを伸ばしてもOK。なおカードの扱いは大変になる（大体4ターン目で当たり一人あたり10枚を超える）ので、正確に同じ数に分けなくてもいいので、素早く分配する。

長所：

- シャッフルによって、異なる発想からでてきたカード同士が並ぶので、新しい組み合わせを想起しやすくなる。
- ブレインライティングのような手法をするほどの時間が無い場合や、メンバーが特殊な発想ワークへの取り組みに否定的な場合に、取り組みやすい。

短所：

- ブレインライティングのように「必ず3つ書く」という「強制発想」の構造がないので、アイデアをほとんど出さない人がでてくる。
- 多数のカードを必要とする。多数のカードを集めシャッフルし配るといふ、カード操作に手間がかかる。